

物価高騰対応重点支援給付金を支給します

●申請・問合せ 福祉課福祉総務係 (☎ 23・2120)

令和6年度の住民税非課税の世帯に、1世帯当たり3万円の給付金を支給します。

そのうち18歳以下の子どもを扶養している世帯に、子ども1人当たり2万円を加算して支給します。

対象世帯

基準日(令和6年12月13日)時点で伊万里市に住民票があり、世帯全員の令和6年度住民税(令和5年分の所得)が『非課税』である世帯

対象とならない世帯

▽世帯全員が『住民税が課税されている人』の税扶養になっ

ていない世帯
▽未申告者がいる世帯や住民税の課税証明書が取得できない世帯

▽住民税について定額減税や調整給付の対象となつた人がある世帯

申請方法

▽令和6年度の『非課税世帯等への臨時給付金』を受給した世帯など、福祉課で口座情報を把握している支給

対象世帯には、3月中旬に『物価高騰重点支援給付金支給のお知らせ』の文書を送付しています。振込口座などの変更の連絡がなかった場合には、すでに振込手続きを行っています。

支給要件を満たしていない場合は、給付金の返還が必要です。ので、連絡してください。

▽福祉課で口座情報を把握していない支給対象の世帯は、3月下旬に案内文書

を世帯主宛に郵送しています

※世帯内に未申告の人がいる場合や転入者がいる場合など、世帯の課税状況などが確認できない場合は、文書を送付していませんので、別途申請書の提出が必要です。

申請期限

7月31日(木) 必着

その他

基準日以前に離婚しているなど特別の事情がある場合は、課税者の税扶養となつていても対象となる場合がありますので、問い合わせてください。

子ども加算給付金

支給額

対象となる子ども一人当たり2万円(平成18年4月2日以降に生まれた子ども)

対象世帯

今回の『物価高騰対応重点支援給付金』の対象となつた世帯のうち、18歳以下の子どもが含まれる世帯

申請方法

『物価高騰対応重点支援給付金』の給付金と併せて申請してください。

▽対象児童は申請書類に記載していますので、確認してください。

▽『物価高騰重点支援給付金支給のお知らせ』が届いた世帯には、子ども加算給付金をすでに支給しています。

▽対象世帯に、令和6年12月14日から令和7年7月31日まで

に生まれた子どもについて、申請をすることで子ども加算給付金の対象になります。

詳しくは、問い合わせください。

▽別居している児童を扶養している場合、申請により対象となることがあります

古着とペットボトルのキャップを回収します

4月1日から、リサイクルを推進するために古着(衣服)とペットボトルのキャップの回収を始めます。

回収場所

各コミュニティセンター、市民図書館、市役所

回収の対象となるもの

●古着(衣服)など
衣服全般、着物、子ども服、タオル類、布など

※一度回収したものは返却できません。

※布団や枕、カーペット、座布団、マスク、おむつなどは回収の対象外です。また、濡れているものや汚れているもの、破れなどがひどいものは回収できません。

※詳しくは市ホームページで確認してください。↓



ペットボトルのキャップ

回収するのはプラスチック製のペットボトルのキャップのみ

※キャップは水洗い後、乾燥させて出してください。

※キャップにマジックインキやペンキが付着しているも

小型充電式電池はごみステーションには出せません

小型充電式電池は、市役所や各コミュニティセンターに設置している専用ボックスで回収しています。ただし、破損や液漏れ、膨張などの異常がある電池は回収できません。そのほかには、モバイルバッテリー(本体)を回収しています。

●回収品目

①リチウムイオン電池、②ニカド電池、③ニッケル水素電池



←これらのリサイクルマークが表示してあるか確認してください。

●問合せ 環境政策課リサイクル推進係 (☎ 23・2145)



の、汚れたものは回収できません。また、金属製のキャップも回収の対象外です。詳しくは市ホームページで確認してください。↓

伊万里・有田焼伝統産業会館がリニューアルオープンしました

● 問合せ 企業誘致・商工振興課 (☎ 23-2184)

鍋島藩窯大川内山の玄関口である『伊万里・有田焼伝統産業会館』は、エントランスホールと資料展示室を改装し、3月1日にリニューアルオープンしました。

今年は鍋島藩窯伊万里開窯 350 周年です。佐賀鍋島藩の御用窯として培われてきた技術や歴史などの情報を発信する機能を強化することで、来館者に鍋島焼や大川内山のことを知ってもらい、窯元が立ち並ぶ大川内山の散策をより充実したものにしてもらうために、リニューアルしています。

伊万里・有田焼伝統産業会館をスタート地点に春の風を感じながら大川内山の散策を楽しんでみてはいかがでしょうか。

◆ 伊万里・有田焼伝統産業会館とは ◆

昭和 52 年に伊万里・有田焼が国の伝統的工芸品に指定されたことを契機に、昭和 55 年にオープンし、伊万里・有田焼の振興の要所として、資料の展示や後継者の育成などに活用しています。

◆ リニューアルの内容 ◆

《 エントランスホール 》

来館者に大川内山を歩いてみたいと感じてもらうために、大川内山まち歩きマップをデザインしたテーブルを設置しているほか、伝統的な絵柄や陶片を散りばめたオブジェ、四季をテーマにした展示物が楽しめる空間となっています。



《 資料展示室 》

鍋島焼をはじめとした焼き物に関する知見を深めてもらうために、肥前窯業の歴史や鍋島藩窯大川内山の歴史、鍋島焼の特徴や製作工程などを紹介しています。

◆ 鍋島藩窯伊万里開窯 350 周年の取り組み ◆

江戸時代に献上品としてつくられた歴史を持つ日本最高峰の磁器『鍋島焼』は、鍋島藩窯が大川内山に移転してから令和 7 年（2025 年）で 350 周年を迎えます。今後、大川内山の窯元を中心とする伊万里鍋島焼協同組合は、350 周年を契機として鍋島焼を次代へつなぐためにさまざまな取り組みを行っていく予定です。



主なイベントスケジュール（予定）

『鍋島藩窯 窯元市』（4月29日～5月5日）

『鍋島藩窯 風鈴市』（6月14日～8月24日）

『鍋島藩窯 あかり夏祭り』（8月23日）

『鍋島藩窯 秋祭り』（11月1日～11月5日）

第34回 どっちゃん祭りを5月25日に開催します

● 問合せ先 どっちゃん祭り実行委員会事務局（シティプロモーション推進課観光振興係内）
（☎ 20-9031）

◆ 会 場 伊万里市街地 ◆ ステージ 浜町交差点



女みこし出発の様子

イベントプログラムなどの詳細情報は
市ホームページに公開します。→



女みこしの担ぎ手を募集しています

祭りのフィナーレを飾る『女みこし』の担ぎ手を募集します。市内外問わず、元気な女性の参加を待っています。

- 応募資格 中学生以上の女性
※学生の場合、学校と保護者の同意が必要です。同意書は、市ホームページでダウンロードできます。
- 応募方法 電話
- 応募先 シティプロモーション推進課
(☎ 0955-20-9031)

救命講習を受講してみませんか

● 問合せ先 伊万里消防署救急係（☎ 23-2118）

伊万里・有田消防本部では、随時救命講習の受講を受け付けています。

目の前でだれかが倒れたとき、あなたは助けることができますか。

特別な資格がなくても、だれにでも行うことができるのが『応急手当』です。万が一の緊急事態に備えて、適切な応急手当を学び、日ごろから身につけておきましょう。

講習種別	講習内容	備 考
応急手当講習 (60分程度)	心肺蘇生およびAED（自動体外式除細動器）の使用法、その他の応急手当	参加証・修了証交付なし
救命入門コース(90分)	心肺蘇生およびAED（自動体外式除細動器）の使用法	参加証を配付
普通救命講習(180分)	応急手当の目的・必要性、成人を対象とした心肺蘇生法、AED（自動体外式除細動器）の使用法、異物除去および大出血時の止血法	修了証を交付
上級救命講習(8時間)	応急手当の目的・必要性、成人・小児・乳児・新生児を対象にした心肺蘇生法、傷病者管理法、外傷手当および搬送法。心肺蘇生法に関する知識の確認（筆記試験）および実技の評価（実技試験）を含みます。	修了証を交付
e-ラーニング	応急手当の基礎知識がインターネットを通して、家庭で学習できるシステムです。事前の申し込みが不要で、普通救命講習および上級救命講習の時間短縮にも活用できます。なお、伊万里・有田消防本部ホームページから受講することができます。	受講証明書の発行が必要（個人で印刷）

■ 申込方法

直接持参するか、ファックス（22-7598）または、メール（imari-2@imari-arita119.saga.jp）で提出してください。

※受講申込書は、伊万里・有田消防本部のホームページから印刷またはダウンロードしてください。

大気汚染物質に注意しましょう

■光化学オキシダント

光化学オキシダントとは、自動車の排気ガスや工場の煙に含まれる大気汚染物質が、太陽の紫外線を受けて化学反応を起こすことで発生する物質のことをいいます。濃度が高くなると『目がチカチカする』『のどが痛む』などの健康被害がみられることがあります。

■PM2.5(微小粒子状物質)

PM2.5とは、粒径 $2.5\mu\text{m}$ ($2.5\mu\text{m}$ の千分の1)以下の粒子状物質です。粒子の大きさが非常に小さく、肺の奥深くまで入りやすいため、喘息や気管支炎などの呼吸器系への影響のほか、肺がんリスクの上昇や循環器系への影響も懸念されています。

■注意報などが発令されたら

▽外出を控え、屋外での激しい運動は自粛しましょう。
▽屋内では、換気や窓の開閉を必要最小限にしましょう。
佐賀県では、これらの物質の濃度が上昇した場合、スマートフォンアプリ『防災ネットあんあん』で、注意

報などの情報提供をしています。また、PM2.5の情報は、NHK総合テレビのデータ放送で確認することができます。

■『防災ネットあんあん』への登録方法

スマートフォンアプリのストアで『防災ネットあんあん』で検索するか、次の二次元バーコードを読み込んでインストールし、登録画面に表示される案内に従って登録してください。

光化学オキシダントやPM2.5の注意情報の配信を受けるためには、アプリに登録したあとに『生活情報』の『光化学オキシダント・PM2.5情報』の受信設定をオンにしてください。

●問合先 環境政策課生活環境係 (☎23・2144)



↑ iPhone 利用者



↑ Android 利用者

女性活躍で佐賀さいこう表彰受賞

市出身タレントの石本愛さんと伊万里ケーブルテレビジョン株式会社(立花町)が、令和6年度の『佐賀さいこう表彰(女性活躍部門)』を受賞し、2月25日、その報告のために石本さんと同社の大鋸あゆり代表取締役が深浦弘信市長を訪問しました。

石本さんは、メディア出演を通じて佐賀の情報やすばらしさを発信していることや『伊万里市シティプロモーション公認サポーター』として地元発展に貢献していることなどが評価され、また、伊万里ケーブルテレビジョン株式会社は、女性社員の正社員化や時差出勤の取り入れ、誰もが子どもを産みやすく働きやすい職場改善に取り組んでいて、女性の活躍を推進していることなどが評価されました。



↑ 石本さん(左)と同社の大鋸代表取締役(右)

子ども第三の居場所きらら開所

2月27日『子ども第三の居場所きらら』が開所しました。同施設は、不安や悩みを抱える子どもや不登校児童・生徒の居場所として、子どもたちが一歩でも成長できることを目指しています。

開所前日には、きららの運営費用を助成する公益財団法人B&G財団(東京都)と市が事業実施に関する協定書に署名しました。

B&G財団の菅原悟志理事長は「子どもたちのためにさまざまな取り組みを行ってほしい」と話しました。また、同施設を指定管理者として運営する特定非営利活動法人のいちこ会大瀧美奈子理事長は「子どもたちに楽しい、また来たいと思ってもらい、次につながるような施設にしたい」と話しました。



↑ 施設には、台所や浴室など生活習慣を形成するために必要な設備が整っています

伊万里有田法人会 空気清浄機を寄贈

2月6日、伊万里有田法人会(新天町)が、市に空気清浄機2台を寄贈しました。

同法人会は、伊万里税務署管内の法人で組織されていて、税に関する研修会を定期的に開催したり、地域振興や社会貢献活動に取り組んだりしていて、今年創立40周年を迎えます。

この日、市役所を訪れた同法人会公益委員会の黒川隆太委員長は「空気清浄機は、市民図書館でのウイルス対策に役立ててほしい。利用者が安心して来館できるように頑張ってほしい」と話しました。



↑ 伊万里有田法人会黒川公益委員長(右から3人目)、井崎麗子公益副委員長(同6人目)、池田博志事務長(同5人目)

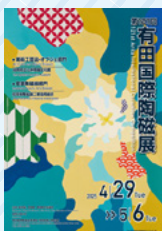
3市町広域連携企画！

有田町・伊万里市・武雄市の
イベントをお届け！

有田町

第121回 有田国際陶磁展

日程／4月29日(火・祝)～5月6日(火・振)

会場／佐賀県立九州陶磁文化館
佐賀県陶磁器工業協同組合内容／日本で最も歴史のある陶磁器の公募展。
質の高い多彩な作品の競演をぜひご覧ください。

詳しくは

▲ホームページ
有田国際陶磁展事務局
0955-46-2500

伊万里市

鍋島藩窯 窯元市

日程／4月29日(火・祝)～5月5日(月・祝)

場所／鍋島藩窯大川内山(大川内町乙1806)

内容／鍋島焼開窯350周年を彩る1年のスタートとして、買い物や散策だけでなく、多くの飲食店が出店することで『食』も楽しむことができるイベントです。
350周年の記念小皿の販売も行います。

※写真はイメージです

詳しくは

▲ホームページ
伊万里鍋島焼協同組合
☎0955-23-7293

武雄市

ビーコロ®×おもちゃ展

日程／～5月6日(火・振)

場所／佐賀県立宇宙科学館「ゆめぎんが」

内容／毎年人気のビーコロ展。今年はおもちゃをテーマにした装置が登場します。工夫することの面白さや身近な物を使って生まれる楽しさを感じてみましょう！



詳しくは

▲ホームページ
佐賀県立宇宙科学館
☎0954-20-1666

創立100周年 伊万里信用金庫が

自動車を寄贈

2月14日、伊万里信用金庫……「い」と話しました。
が、市に自動車1台を寄贈しました。

今回の寄贈は、同金庫が2月24日で創立100周年を迎えたことをきっかけに、地域貢献を目的として行われたものです。

この日、市役所を訪れた山口宏理事長は「同金庫は、創立当初から地域に密着したコミュニティバンクとしてやってきた。これからも地域の皆さんに寄り添い、必要とされるような活動を行っていき



↑伊万里信用金庫中山武重会長(左から1人目)、山口理事長(同2人目)、谷口周作常務理事(同4人目)

株式会社インフォグラムが

企業版ふるさと納税を活用して寄付

2月25日、株式会社インフォグラム(福岡県)が、企業版ふるさと納税制度を活用して、市に100万円を寄付しました。

発信を強化し、福岡都市圏での市の認知度向上や更なる誘客につなげて欲しいとの思いから行われたもので、今後、福岡都市圏向けのプロモーション活動に活用されます。

INFOGRAM

↑株式会社インフォグラムのロゴマーク

ご寄付
ありがとうございました次の方からご寄付をいただきました。
厚くお礼申し上げます。

※2月1日～28日受付分

(敬称略、希望者のみ掲載)

▼歯ブラシ 1470本

伊万里・有田地区歯科医師会

▼絵本 34冊

古伊万里ライオンズクラブ

▼空気清浄機 2台

伊万里有田法人会

▼自動車 1台

伊万里信用金庫

《教育振興奨励基金》

5万円

梶原真由美(二里町)

●は香典返し、▼は篤志寄付です。